

くつろぎ タイム

仙台商工会議所 2号議員
株式会社瀬戸屋(若林区卸町)
代表取締役社長

この しんすけ
金野 伸介 氏

昭和23年1月5日生まれ
宮城県仙台市出身 血液型AB型

美術館巡りも、オペラ鑑賞も、
ゆったりと味わいたい楽しみは、
もう少し先にとっておきます。

仙台一高を卒業後、東北大学経済学部に進学。大学卒業後は、病気がちだった父親の身を案じ、東京での修行生活を一年弱で切り上げ、父が創業した食器の総合商社である瀬戸屋に入社。平成8年8月8日、未広がりの縁起の良い日に社長に就任した。そんな金野さんが昔から好きで心に留めているのが、『般若心経』の始めに登場する「観自在菩薩」の「観自在」という言葉。「あるがままをかたよらない心の目で観る。私はつい、既成概念にとらわれた目で見てしまうので、目の前にあるものを素直に受けとめることができる、何にもとらわれないう自由な心に憧れます」と話す。また震災のとき、たくさんの方の支援を受け、物心共に助けられ、支えられた経験から、「おかげさまで」「ありがとう」の言葉が、以前よりも重みを増して感じられるようになったと語る。

陶磁器はもちろん、美術品などの鑑賞がご趣味と伺いましたが

職業柄ということもありますが、家内も美術品などを見るのが好きなので、陶器の展示会があるといえは一緒に出かけたり、絵画は印象派が好きで、「これぞ！」と思った展覧会には、県外でも見に行くことがあります。本当にたまに、ですが(笑)。

たまに出かけるといえば、5年ほど前になりますが、台湾の故宮博物院に行きました。展示されている陶器やその歴史は、仕事柄、勉強にもなりますからね。また音楽、特にクラシックが好きなのですから、ぜひぶんに前になりますが、小澤征爾さんの指揮による、ウィーン歌劇場のモーツァルトのオペラ「ドン・ジョヴァンニ」と「フィ

ガロの結婚」を鑑賞しました。さすがに世界最高峰との呼び声も高い演奏は、それはすばらしいものでした。1週間ほどの間に、オペラを見るために東京―仙台を2往復したのは、本当に贅沢な経験でした。

音楽を好きになったきっかけは、 どのようなことだったのですか

実は、小さい頃から好きだったものは、音楽ではなく工作と言いますか、ものをつくることだったんです。始めは飛行機や電車の模型をつくることに夢中になって、そこからラジオづくり、次はアンプやスピーカー、レコードプレーヤーと、気がつけば手づくりするものが「オーディオ」になっていたんです。

また中学校・高校と放送部に所属して、まして、昼の校内放送を担当したり、県庁などに取材に行つて報道番組などもつくっていました。部員数は5、6人しかいなかったため、全員が技術を担当したり、アナウ



台湾の国立故宮博物院前で奥様とのツーショット。長い歴史の中ではじめて台湾の故宮博物院に北京故宮博物院の所蔵品が展示された特別交流展を観覧した。

ンサーをしたりと、何でもやっていました。そのうちに私の得意分野は、「音楽」になっていたんです。朗読のBGMならこの音楽、報道番組ならこの曲というように選んでいたため、クラシックからポップス、ジャズ、演歌と何でも聴きました。

私は自分のことを「M・M」と称しているのですが、これは「モーツァルトから美空ひばりまで幅広く聴く」という意味です。未だに部屋でCDを聴いていても「この曲はこんな放送にぴったりだな」なんて考えてしまうんですよ。職業病ではありませんが、そんな若い頃感覚が未だに残っているのですから、面白いものですね。

1日のリラックスタイムは、 やはりクラシック鑑賞ですか

そうですね。会社では土曜日でも交代で仕事をしていますので、土・日ゆっくりと休むということは余りありません。急に休みが取れることになって、「あれもしたい、これもしたい」と思っていたはずなのに、何をしたら良いのか分からなくなって、結局、貴重な休日と棒に振ってしまうことも少なくないんです。ですから、リラックする時間といえば、毎日、大好きなモーツァルトをはじめ、クラシックを聴くことがオンからオフへの切り替えスイッチになっているのかもしれない。

健康管理で気をつけている ことはありますか

朝、15分ほどストレッチをするのが習慣にはなっていますが、スポーツマンではな

いですが、意識して体を動かすことはしていません。

それでも、これまで大きな病気をしないでこられたのは、もしかすると、私の父が病気がちだったことが関係しているのかもしれない。子ども心に「父を労らなければ」と、いわば看護師さんのような気持ちでそばにいましたので、自然に自分自身の健康にも、気を配るようになったのでしょう。いずれにしても、入院の経験もなく今まで生きてこられたのは、とてもありがたいことだと思います。

そういえば最近、仲間たちとお酒を飲んだり、食事をしたりするときに、最初に野菜サラダを注文する人が増えたように思います。私もテレビ番組で「野菜から食べる」と体に良い」と聞いたので、実践しているのですが、この食事が健康維持に有効なのかどうかは、よくわかりません。

今後、時間ができたら 何をしたいですか

おそらく美術館巡りや、クラシックコンサートに出かけるでしょう。でも、その楽しみはまだ、この先の人生のために取っておくことにします。実は協同組合仙台卸商センターの副理事長を仰せつかっており、この卸町の人たちが一丸となって20年ほど前から取り組んでいる「まちづくり」が忙しくなってきました。先日音楽会を催しましたが、団地内の美化活動に始まり、人が集まるまちづくり事業まで幅広く活発に行っています。来年には地下鉄東西線が開業しますが、それはゴールではなく、スタートだと思えます。ですから、自分の趣味を満喫するのは、もう少し先になりそうです。

生命の母、たったひとつの『海』。

地球上のありとあらゆる生命の源、『海』。この、『母なる海』を、美しいままで未来へと残していかなくてはなりません。21世紀の子供たちも、今と同じようにこうして海で夏を過ごせるように。そう私たちは考えています。私たちは青葉環境保全です。

——より良い環境をめざす——
AOBA 青葉環境保全

本社/仙台市若林区蒲町19-1

電話(022)286-3161(代)